



「トックツ」と
「マンドウクツ」

2013年も、早いもので2月になりました。新年の計画は、予定どおり進んでいきますか。三日坊主に終わらないように頑張りたいですね。

韓国のお正月は、以前にも紹介したように、旧暦で過ごします。今年は2月10日が元日で、その前後の3日間が連休になり、空と陸の公共交通機関と道路は、首都圏からの帰省客で大変混み合います。

この時期になると、私は、「トックツ」と「マンドウクツ」という韓国の正月料理を、いつも思い出します。トックは餅、マンドウは餃子、クツはスープを意味し、日本のお雑煮の

ようなものです。うるち米を水に漬けて粉にしたものを蒸し、細長くこねたものを一晩乾かして、小判のように薄くスライスするとトツの出来上がり。これをスープに入れて食べます。白くて細長い形は、きれいな心身と長寿を意味し、新年にふさわしい食べ物といえます。また小判のようにスライスするのは、昔の丸い硬貨に見立てて、経済的な安定を願うためといわれています。

韓国の南西部は、昔から米どころでトツを正月のスープに入れましたが、今の北朝鮮や、私の故郷である江原道など北部や山間部では、小麦粉で作るマンドウを入れます。

大みそかに家族が集まり、熟成したキムチと鶏肉や豚肉、豆腐、モヤシなどを混ぜたマンドウのタネを、小麦粉で作った厚みのある皮で包みます。包んで作ることから福を包むという意味で、正月の料理にしたといわれています。

このマンドウも地域によって、タネの材料や形、大きさが



トツマンドウクツ

● 今月の一言 ●
チャクシム サミル
「작심삼일」
三日坊主

がさまざまで、私の故郷のもの、日本の餃子よりひとわり大きいサイズです。

これらのトツやマンドウを牛骨と牛肉からとっただし汁に入れ、スープにして食べます。最近では、両方を一緒に入れた「トツマンドウクツ」が主流です。

今年の年始は日本で過ごしたため、40年ぶりの寒波にあわずに済みました。また、日本のおせちと雑煮も楽しめましたが、マンドウを食べ損ねたのは残念です。

介護予防事業を紹介します

レッツ! 介護予防

平成22年夏実施
「くらしシニアアンケート」より③
【口腔機能の状況】

物を食べる機能、言葉を話す機能として口腔機能は重要です。口腔周辺の筋力低下や、かみ合せ状態の低下は、要介護状態に近づく原因にもなります。アンケート調査では、どの年代も、男性の方が、1～2割、口腔機能の低下による危険性が高い状況でした。

- 【要介護状態にならないために】
- ・ 口の中(歯)を清潔にし、良い状態を維持しましょう。
 - ・ 口腔機能維持のため、毎日、口腔体操などを行いましょう。
 - ・ 毎日適度な運動をしましょう(口腔機能の低下は運動機能の低下と関係がみられます)。
 - ・ 保健センターや長寿社会課、地域包括支援センターなどが開催する口腔機能強化のための教室に参加してみましよう(口腔体操・歯の磨き方など)。

2月の認知症の人と家族の会
「家族の集い」

倉吉会場 第3木曜日
と き：2月21日(木)午前10時～正午
ところ：倉吉交流プラザ
※閉金会場の今年度の集いは、終了しました。
問 長寿社会課(☎22-7851 / FAX 22-2954)

2月ホッといきいき教室
～介護予防教室～

【と き】2月22日(金)午前10時30分～午後3時
【内 容】午前：「自分のカラダと上手に付き合って、元気に暮らそう！」
講 師：保健センター保健師
午後：自由時間(脳トレクイズ、ニュースポーツ、健康相談など)
【ところ】グリーンスコレセキがね
【参加料】1,300円(昼食・入浴料)
【募集条件】65歳以上で、介護認定を受けていない人
※毎月1週間前までに申し込みが必要です。
※送迎を希望する場合は、送迎します。
※欠席する場合は、前日までに必ず連絡してください。
問 長寿社会課(☎22-7851 / FAX 22-2954)

ネイチャーゲーム研修会に参加しました

12月15日(土)、鳥取中部かわせみネイチャーゲーム*の会の主催のもと、本学で「ネイチャーゲーム研修会」が行われました。

近藤剛准教授(野外教育学)が担当する「レクリエーション演習Ⅱ」を受講する学生が授業の一環で参加し、学外の活動家たちとともに、幼児を対象とした環境学習・教育の意義を学び、演習活動を実践しました。

*ネイチャーゲーム…1979年にジョセフ・コーネル氏(米国)により発表された自然体験プログラム



食農体験&園児との交流

12月20日(木)、中国四国農政局鳥取地域センター主催による「食育意見交換会」が本学で行われ、本学で栄養教諭の資格取得を目指している“ふぁーまーがーるず”(生活学科食物栄養専攻2年生)が、鳥取短期大学附属幼稚園で行った、さつまいもの食農体験と園児との交流について発表しました。

“ふぁーまーがーるず”は、園児たちと一緒に苗植えから始め、草抜き、水やりをしながらさつまいもの成長を見守りました。10月に収穫、12月にはそのさつまいもを使ってスイートポテト作りを行いました。

一番大変だったことは、園児たちと仲良くなることでした。交流を重ねるにつれ、次第に打ち解けることができました。また、食農体験を通して、改めて農作物を一から作る大変さ、大切さを学んだようです。

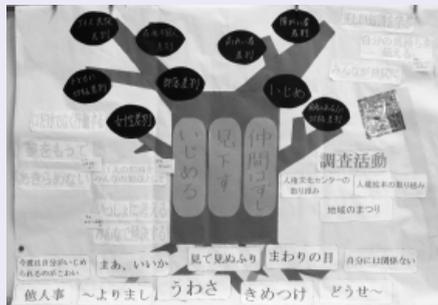


久米中学校区(高城小・北谷小・社小)



各小学校で行ってきた人権学習について発表し、「人権学習を通して一番心に残っていること」などを話し合いました。他校の友だちと自分の思いを語り合う中で、新たな刺激を受け、人権学習の内容について高め合う場となっています。そして、学校は違っても、同じ願いをもっていること、中学校ではお互い助け合って「共に歩む仲間」「共に差別をなくす仲間」になりたいことを確認しました。

鴨川中学校区(関金小・山守小)



取り組み発表の「差別の木」

幹は差別、葉は問題、根は差別心を表しています。葉を取っても、幹を切り倒しても、根が残っていたら、再び幹、葉が出てきます。自分の心の中にある差別の根を少しでもなくしていくことが大切です。このような題材をもとに、小学校での人権学習を振り返りながら、他校の友だちと意見交換を行いました。そこから、差別をなくし、住みよい学校や社会をつくらせていきたいという思いを共有し、中学校生活への希望を持ちました。

— 仲間づくりが大切 —

差別に一人で立ち向かうのは、難しいことです。差別やいじめと直面したとき、しっかりと対処するために、子どもたちは日ごろから学習し、差別を許さない仲間づくりをしています。これは、私たち大人にも必要なことです。

学び合い、高め合う小学校の取り組みから

小学校で学んだことを中学校へつなぐ、「人権学習交流会」を行っている中学校区があります。学習したことを交換し、広げていくことで、人権尊重社会の担い手を育成することが狙いです。今回はその取り組みを通して、大人の私たちにできることを考えたいと思います。



★★★★★★ 倉吉パークスクエア 2月の催し物 ピックアップ ★★★★★★

倉吉未来中心 (TEL23-5390/FAX47-0255)、倉吉交流プラザ (TEL47-1181/FAX47-1180)

倉吉未来中心 大ホール

■天理大学雅楽部定期演奏会 鳥取公演

と き：2月16日(土) 14:00～16:00

■GRAPLE JAM LIVE

～ヴァイオリニスト門脇大輔の新プロジェクト～

と き：2月17日(日) 14:30～16:45

■第29回ひなまつり合同音楽会

と き：3月3日(日) 13:30～16:00

倉吉未来中心 小ホール

■平成24年度北方領土返還要求運動鳥取県民大会

と き：2月9日(土) 13:30～16:00

■平成24年度倉吉市体育協会スポーツ表彰等表彰式

と き：2月10日(日) 10:30～12:00

■ヘアー & ファッションショー

と き：2月11日(月・祝) 13:00～15:00

■ほせんふれあいランド2013

と き：2月16日(土)、17日(日)

① 10:00～11:00

② 15:00～16:00

■Mecha しぶナイト倶楽部2013

と き：2月24日(日) 16:30～20:00

■部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会
2012年度学習会

と き：2月25日(月) 13:40～16:00

■倉吉おや子劇場第178回例会「たっちゃんの紙芝居」

と き：3月1日(金) 18:30～19:30

■倉吉東高等学校合唱部 第8回定期演奏会

と き：3月3日(日) 14:00～16:30

倉吉未来中心 アトリウム

■みらい音楽堂vol.11 バレンタイン・コンサート

と き：2月9日(土) 12:30～13:15

■社交ダンスパーティー

と き：2月24日(日) 13:30～16:30

倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

■谷本耕治 シャンソンリサイタル

と き：2月24日(日) 14:00～16:00

倉吉交流プラザ 第2研修室

■特許情報相談会(※要事前申込)

と き：2月19日(火)

①午後1時30分～/②午後2時30分～

③午後3時30分～

問 市立図書館 (TEL47-1183/FAX47-1180)

倉吉博物館

(TEL22-4409/FAX22-4415)

自然ウォッチング⑩「木の芽から春をみつけよう」

打吹山(標高204m)は、山全体が、スタジヤやタブノキなど豊かな照葉樹に覆われ、気軽に歩ける里山です。山頂には室町時代に、山名氏によって築城された打吹城跡があります。

春の訪れは、まだ芽吹く気配のない梢こずえからと言います。さあ！春を見つけに出かけませんか。

と き：2月23日(土)午後1時30分～3時ごろ

ところ：打吹山

集合場所

倉吉博物館裏 駐車場

※動きやすく、暖かい服装でご参加ください。



▲市街地を一望できます

***** 展覧会のご案内 *****

▶中部小学校児童造形展・版画展

会 期：2月9日(土)～26日(火)

倉吉博物館講座⑦「菅楯彦の絵日記」

倉吉市名誉市民の日本画家・菅楯彦は、画技を身に付けるため十代半ばより絵日記を描いています。画家として腕を磨くため日々努力していた様子を絵日記から紹介します。また、倉吉を訪れた際の絵日記も鑑賞します。

と き：2月17日(日)午後1時30分～3時

ところ：倉吉博物館 研修室 ※申込・参加費不要

倉吉博物館講座⑧「倉吉の民話を楽しむ会」

倉吉に伝わる伝説や昔話を、史実や資料の解説を交えながら「倉吉民話の会」の語りで楽しみます。

と き：3月2日(土)午後1時30分～3時

ところ：歴史民俗資料館 展示室 ※申込・参加費不要

今月の休館日：4日(月)、12日(火)、18日(月)、25日(月)





市立図書館

倉吉市立図書館(☎47-1183/☎47-1180)
せきがね図書館(☎/☎45-2523)

【今月のオススメ本】

「しょうがの味は熱い」

綿矢 りさ／著(文藝春秋)

とんとん拍子で同棲までこぎ着けた。それだけで満足するべきなんだけど、半年も一緒に住めば、「その先」が気になって…。『文學界』掲載を単行本化。



「黒王妃」

佐藤 賢一／著(講談社)

すべてに耐え、国王亡きあと政情不安な国を支えたフランス王アンリ二世の正室、カトリーヌ・ドゥ・メディシス。生涯黒衣をまとい続けた人生を描く。



「墜落の村」

飯塚 訓／著(河出書房新社)

昭和60年8月、日本航空機墜落事故が起こった群馬県上野村。犠牲者の墓守りとなった元極道“ナラカツ”と、村長として陣頭指揮を執った黒沢を軸とする、村民の献身と絆の物語。



「フランケンウィニー」

エリザベス・ルドニック／作
倉田 真木／訳(偕成社)

愛犬を事故で亡くした天才科学少年ビクターは、もう一度、愛犬に会いたくて、“禁断の実験”を行う。実験は大成功。しかし、思いがけない事件が…。



【今月のイベント】

▼雑誌のリサイクル市

図書館所蔵の雑誌のうち、保存年限の過ぎた雑誌を無料配布します。

と き：2月9日(土)午前11時～正午
ところ：関金総合文化センター 正面玄関ロビー
※持ち帰り用の袋をご持参ください。

▼YAビブリオバトル！

発表者がお気に入りの本を紹介し、発表終了後に投票でチャンプ本を決めるゲームです。

【と き】3月10日(日)午前9時30分～11時
【ところ】倉吉交流プラザ 第2研修室
【定 員】発表者：10人
観 客：10人

参加費無料

【対象者】中部在住または在学中の中・高校生
【持ってくるもの】

発表者：お気に入りの本1冊(図書館所蔵の本)

【申込期間】2月15日(金)～3月8日(金)

受付時間：午前9時～午後6時

【申込方法】電話または図書館窓口(先着順)

☎市立図書館(☎47-1183/☎47-1180)

2月の開館日 カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
休館日：4、12、18、25、28日 資料整理休館日：28日	3	4	5	6	7	8	9
○おはなしかい(11:30～)☎ ◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～)☎	10	11	12	13	14	15	16
□むかし話をきく会(11:30～)☎	17	18	19	20	21	22	23
△おはなしかい(10:30～)☎	24	25	26	27	28		

= 展覧会・展示会 =

《百花堂》■光彩展1日～7日 ■鳥取お遍路会写真展9日～14日 ■山本清寛写真展16日～22日 ■中江修一百碗展24日～28日

《民藝画廊》■川崎俊行写真展4日～11日 ■山本青生木彫展～Listening to 福島～15日～20日

《リフレプラザ倉吉》■第4回とっとり県民カレッジ学友会まつり1日～13日 ■【企画展】リフレ写真セミナー作品展15日～27日

= スポーツ =

《市営武道館》■鳥取県柔道選手権大会3日 ■倉吉市剣道連盟剣道段級審査会17日
《市営体育センター》■倉吉市スポーツ少年団キッズバレーボールリーグ交流会11日



FEBRUARY

情報

